

おごせ 議会だより

必勝 龍ヶ谷区

9月定例会

新しい議会構成	P2
決算認定しました	P4
賛否表	P6
一般質問	P7

2019.12 No.171
第63回越生町体育祭(10月6日)

初の女性議長誕生

議会から男女共同参画推進を

**8月
臨時会**

改選後、第1回臨時会が8月1日に招集され、会期1日の日程で行われました。正副議長、議会運営委員会、各常任委員会、各一部事務組合議員等が選出されました。また、上程された議案は、同意案件1件で慎重審議の結果、同意されました。



副議長 水沢 努



議長 宮島サイ子

議長就任のあいさつ

宮島 サイ子

この度、8月の臨時議会におきまして、越生町議会議長に選出いただき、重責ある議長職を担わせていただくことになりました。

議会の調整役として、公平公正に円滑な議会運営に努め、良い伝統は受け継ぎながら、女性の視点からもわかりやすく親しみやすい、住民の立場に軸足を置き、開かれた議会となるよう、令和の新たな時代に即した議会改革を進めていきたいと考えております。新たなメンバーでスタートした「越生町議会」が、活力と魅力にあふれた住み良いま

ちづくりと発展につなげるべく、町民の皆さまから信頼される議会として、活発な議会活動を行ってまいります。今後とも議会に対しましてご理解、ご協力を賜われますよう心からお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。

選挙結果

議長選挙	
宮島サイ子	8票
高橋 一正	1票
無効	1票
副議長選挙	
水沢 努	9票
無効	1票



新井 康之 議員

監査委員の選任

議員の中から選任する監査委員に、新井康之議員を選任することについて、同意を求められました。

賛成全員 同意

議会運営委員会

役職	区分	議会運営委員
委員長		新井 康之
副委員長		金子 公司
委員		宮崎さよ子
委員		木村 正美
委員		水沢 努
委員		池田かつ子

祝 町政施行130周年

新たな陣容で議会活動が始動しました



文教福祉常任委員会



総務建設常任委員会

議会広報編集委員会

区分	広報編集委員
委員長	木村 正美
副委員長	池田かつ子
委員	水沢 努
委員	金子 公司
委員	関根 眞一
委員	高橋 一正
委員	島野美佳子
アドバイザー	宮島サイ子

常任委員会

区分	総務建設常任委員	文教福祉常任委員
委員長	木村 正美	池田かつ子
副委員長	関根 眞一	水沢 努
委員	宮崎さよ子	新井 康之
委員	水沢 努	宮島サイ子
委員	金子 公司	島野美佳子
委員	高橋 一正	

一部事務組合議会議員

一部事務組合の名称	組合議会所属議員			
坂戸地区衛生組合 (し尿の収集、運搬、処理に関する組合)	水沢 努	高橋 一正		
埼玉西部環境保全組合 (ごみの収集、運搬、処理に関する組合)	木村 正美	宮崎さよ子	関根 眞一	
毛呂山・越生・鳩山公共下水道組合 (公共下水道に関する組合)	新井 康之	宮崎さよ子	宮島サイ子	島野美佳子
西入間広域消防組合 (消防に関する組合)	新井 康之	水沢 努	金子 公司	
広域静苑組合 (火葬場に関する組合)	木村 正美	宮島サイ子	池田かつ子	

越生駅東口の開設

歳入 48億4,733万円

*前年度比=6億4,914万円（15.5%）の増

増額の主な要因・・・越生駅東西自由通路や東口駅前広場の整備などに伴い、国庫補助金や町債などの収入が増えたこと
 [歳入の主なもの（○数字は順位・％・決算額・千円の位で四捨五入）]

① 町税	27.5%	13億3,405万円
② 地方交付税	24.2%	11億7,348万円
③ 国庫支出金	11.3%	5億4,979万円
④ 町債	8.9%	4億2,808万円
⑤ 繰越金	6.8%	3億2,915万円
⑥ 繰入金	5.0%	2億4,336万円
⑦ 県支出金	5.0%	2億4,154万円
⑧ 地方消費税	3.9%	1億8,992万円

※その他、諸収入、地方譲与税、使用料及び手数料、ゴルフ場利用税交付金、分担金及び負担金等があります。

9月定例会

令和元年第3回定例議会は、9月3日から20日までの18日間の会期で開催されました。

町長から提出された案件は、平成30年度決算認定7件、条例の制定3件、条例の改正8件、令和元年度補正予算3件、工事請負契約の締結が1件の計22件を審議し、議決をおこないました。

決算審査は12日、13日と総務建設常任委員会及び文教福祉常任委員会
 が相次いで開催され、慎重審議の結果が本会議に報告され認定されました。

一般質問には8名の議員が登壇し、町政に関する質問をしました。

平成30年度会計別決算の認定

会計名		歳入	歳出	差引額
一般会計		48億4,733万円	44億8,062万円	3億6,671万円
特別会計	公平委員会	26万円	19万円	7万円
	農業集落排水事業	3,032万円	2,921万円	111万円
	国民健康保険	14億9,303万円	14億5,499万円	3,804万円
	介護保険事業	10億8,114万円	10億2,459万円	5,655万円
	後期高齢者医療	1億4,255万円	1億3,985万円	270万円
計		27億4,730万円	26億4,883万円	9,847万円
水道事業会計	収益的収支	3億2,172万円	2億9,678万円	2,494万円
	資本的収支	1,000万円	9,714万円	▲8,714万円
合計		79億2,635万円	75億2,337万円	4億298万円

※水道事業会計の資本的収入が資本的支出に不足する額の8714万円は過年度損益勘定留保資金で補てんしました。

平成最後の大事業、令和に繋ぐ

歳出 44億8,062万円

*前年度比=6億1,158万円(15.8%)の増

増額の主な要因・・・土木費で越生駅東西自由通路及び駅前広場の整備、衛生費では町営樹木葬墓苑の整備などを実施したこと
 [歳入の主なもの(○数字は順位・%・決算額・千円の位で四捨五入)]

① 民生費	28.0%	12億5,586万円
② 土木費	21.1%	9億4,330万円
③ 総務費	12.5%	5億6,146万円
④ 衛生費	8.0%	3億5,977万円
⑤ 教育費	6.7%	2億9,961万円
⑥ 公債費	5.8%	2億5,997万円
⑦ 消費費	5.7%	2億5,630万円
⑧ 農林水産業費	2.2%	9,606万円

※その他、議会費、商工費、労働費、諸支出金等があります。

町政の状況

総務費・土木費関係

越生駅東西自由通路整備及び越生駅前広場の整備

防災行政無線のデジタル化に向けた実施設計業務

衛生費関係

町営樹木葬墓苑整備事業

商工費関係

越生町新観光整備計画策定

埼玉県町村議会議長会

町村議会議員研修会

埼玉県町村議会議長会主催による令和元年度町村議会議員研修会が10月17日に吉見町民会館「フレサよしみ」にて開催されました。様々な分野の情報を研修し、今後の議会議員の活動に資することを目的としています。

前いすみ鉄道(株)社長鳥塚亮氏による「危機を乗り越える夢と戦略」ローカル線と地域の活性化」について講演していただきました。

鳥塚氏は49歳の時、廃線の危機にあった千葉県のローカル線(いすみ鉄道)の社長公募に応募し採用されました。

旧国鉄時代の路線を、千葉県を中心に沿線市町の第3セクターとして発足した会社です。

当初、鉄道は必要ないという意見も多くあったとのことですが、現在では観光の中心として様々な人たちに評価されています。たとえば「ここ

には、『何もない』がありません」とアピールした所、マスコミに取り上げられ、ポスター撮影地は多くの人が集まる観光スポットになっています。また女性は購買力と行動力があり、女性をターゲットとすることで男性も集まるようになります。地域住民の「自分たちのことは、自分たちで」との思いで高校生がいすみ鉄道対策委員会を立ち上げるなど住民の行動力が地域創生の大きな力となっています。



磨けば光る石を活かす逆転の発想

8月臨時会で審議した議案の各議員賛否表

○は賛成、●は反対、休は休み、(退)は退席、(議)は議長

議案番号	件名	議員氏名										審議結果
		島野美佳子	高橋一正	関根真一	池田かつ子	金子公司	木村正美	宮崎さよ子	新井康之	水沢努	宮島サイ子	
同意2	監査委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	(退)	○	(議)	同意

9月定例会で審議した議案の各議員賛否表

○は賛成、●は反対、休は休み、(退)は退席、(議)は議長

議案番号	件名	議員氏名										審議結果
		島野美佳子	高橋一正	関根真一	池田かつ子	金子公司	木村正美	宮崎さよ子	新井康之	水沢努	宮島サイ子	
議案23	越生町印鑑条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	休	○	○	(議)	可決
議案24	越生町公共施設整備基金の設置、管理及び処分に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	休	○	○	(議)	可決
議案25	越生町家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	休	○	○	(議)	可決
議案26	越生町保育の必要性の認定に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	休	○	○	(議)	可決
議案27	越生町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	休	○	○	(議)	可決
議案28	災害弔慰金の支給に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	休	○	○	(議)	可決
議案29	越生町農業集落排水施設管理条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	休	○	○	(議)	可決
議案30	越生町水道事業給水条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	休	○	○	(議)	可決
議案31	会計年度任用職員の報酬等に関する条例	○	○	○	○	○	○	休	○	○	(議)	可決
議案32	越生町宮樹木葬墓苑管理基金条例	○	○	○	○	○	○	休	○	○	(議)	可決
議案33	越生町森林環境譲与税基金条例	○	○	○	○	○	○	休	○	○	(議)	可決
議案34	工事請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	休	○	○	(議)	可決
議案35	令和元年度越生町一般会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	休	○	○	(議)	可決
議案36	令和元年度越生町介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	休	○	○	(議)	可決
議案37	令和元年度越生町水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	休	○	○	(議)	可決
認定1	平成30年度越生町一般会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	休	○	○	(議)	認定
認定2	平成30年度越生町、毛呂山町外4組合公平委員会特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	休	○	○	(議)	認定
認定3	平成30年度越生町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	休	○	○	(議)	認定
認定4	平成30年度越生町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	休	○	○	(議)	認定
認定5	平成30年度越生町介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	休	○	○	(議)	認定
認定6	平成30年度越生町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	休	○	○	(議)	認定
認定7	平成30年度越生町水道事業会計決算認定	○	○	○	○	○	○	休	○	○	(議)	認定

町政を問う！

☆全質問事項は下記のとおりです☆

◆質問議員と質問事項◆

1 水沢 努 議員

- ① サテライト・オフィス誘致の補助金制度を

2 高橋 一正 議員

- ① 小杉地区メガソーラー開発現場について
- ② 学童指導員の増員と充実について
- ③ 学校給食の無料化について
- ④ 国民健康保険税の均等割について

3 木村 正美 議員

- ① 第6次越生町長期総合計画の策定の手順は
- ② 通学班の在り方と通学路の安全確認は
- ③ 空き家に関するその後の動向と対策の進捗状況は

4 金子 公司 議員

- ① 農地を守り、地域の維持・発展に繋がる取り組みは

5 島野美佳子 議員

- ① 令和元年度越生町議会議員選挙ならびに参議院議員選挙について
- ② 第五次越生町長期総合計画の総括ならびに第六次長期総合計画の策定について

6 池田かつ子 議員

- ① 選挙投票率と主権者教育
- ② 防犯カメラの設置
- ③ 越生保育園の駐車場整備

7 関根 眞一 議員

- ① 「老後資金2000万円」確保のための「葉っぱビジネス」に取り組むべきです

8 新井 康之 議員

- ① 越生の梅のブランド化の促進について
- ② 休養村センター内の「福祉の店」閉店について



記載した本文は、質問した議員本人の責任で要約し執筆した原稿をそのまま掲載しています（別掲の議員名を付した文章も、全て同様の扱いです）。

全文は、図書館等に置いてある会議録か、インターネット（越生町ホームページ内「会議録検索システム」）で閲覧することができます。

一口メモ

一般質問の人数制限はありません。一問一答方式で、一人当たりの質問時間は60分以内です。質問を行う議員は、事前に議長あてに「こんな質問をします」という通告を行います。

サテライト・オフィス誘致で 地方創生モデルタウンめざせ

水沢 努



問 私は一貫して「東京から一番近い里山の町・おごせ」という町の地域ブランドづくりを訴え続けてきた。町は越生町のブランディングについてどう思うか。

答 6月に町長が北欧を視察し「癒しの要素」に着目することが必要だと痛感した。

「癒しの里おごせ」ブランド化にむけた取り組みを具体化する。

里山の町の強調だけにユニークなインパクトに欠ける。鶴ヶ島ジャンクション周辺地域基本計画で、この地域は超スマート社会の拠点となりえる。そうした次世

代産業とリンクした「スマート里山」としての側面を押し出せばユニークな地域ブランドイメージとなるのでは。

答 オンリーワンとして越生町が選ばれるためにはユニークな取り組みが求められるかもしれない。ICTを活用した「スマート里山」というアイデアも地域ブランドを向上させる手法になりえるものと考えられる。

問 そのためにはテレワークやサテライト・オフィスの誘致が必要だ。空家バンク制度と連携すれば企業側も初期投資を最小限に抑えられる。サテライト・オフィス誘致を追求するべきではないか。またそのためには補助金制度を設けるべきではないか。

答 サテライト・オフィスの誘致に成功し全国で有名な徳島県神山町などの先進事例を研究する。サテライト・オフィスは、自然に囲まれストレスを軽減しながらクリエイティブな仕事ができるので「癒しの要素」とも共通

《促進区域図》



周辺地域基本計画エリア (灰色太線内)

する部分がある。補助金制度の創設についてはもう少し時間をかけて研究する。

小杉地区メガソーラー 開発現場・早急な安全対策を

高橋 一正



問 小杉地区のメガソーラー開発現場について①現場の状況はとも一万㎡以下とは思えません。町への「伐採届け」は。②改正FIT法におけるガイドラインで「防災、環境保全、景観保全の観点から適切な土地の選定を行うよう努めること」とあり、

経産省を訪ねたところ改正前の現場にも適用されるとの回答。県や国から問い合わせは①届出の面積は9927㎡。②工事は当初の計画どおりには進んでいない。安全に工事を進めるよう継続して事業者に指導している。県からも直接、安全対策等を

早急に実施するよう要請した。

問 学童指導員の増員と充実について。①現状2施設・3ヶ所の学童の数と指導員の数は。②現在正規は1名。3ヶ所に正規の指導員の配置を。③指導員への対応で作業療法士との連携などの検討を。

答 ①越生学童は59名、分室は33名、梅園学童は16名、支援員は越生学童5名、分室3名、梅園2名。非常勤職員15名で3ヶ所をローテーションしシフトを組み担当。②現在の非常勤職員の対応で

可能。③指導員の複数配置は継続。作業療法士との連携では、「子どもの発達支援巡回事業」に学童保育室を加えた。学校給食の無料化について。①完全無料化するための予算は。②今年度から第3子以降半額補助。実施状況は。

答 ①小学生・約2207万円、中学生・約3659万円。②25名で60万円。国保税の均等割りについて。①均等割りを無くした場合の影響額は。②未就



小杉メガソーラー現場

答 学児を外した場合の影響額は。①約1億2千万円。②40世帯、51人、163万円。

少子化での通学班と安全性は 町民が主役の長期総合計画を

木村 正美



問 小学校の児童数減少に伴い、通学班の編成が難しく、安全性も心配される。①両小学校の学年ごとの児童数は。②通学班の数と班の最大と最小の人数は。③班編成の実情は。④班通学をしない児童数は。⑤班集場所までの条件の悪い実態把握は。⑥児童の少ない地域の班編成をどう行うか。⑦子供会の現状と課題は。⑧登下校の安全にご尽力いただいている方々は。⑨通学路で安全上の指摘をされている箇所はあるのか。

答 ①②は別表参照。③集場所の集約や、行政区を跨いで班編成を工夫。④保

護者送迎が越小で4名、梅小では1名で、スクールワゴン利用が11名。⑤集場所まで遠く、一人の時間が長い。⑥行政区を越えて班編成や保護者の集場所までの同伴。⑦11行政区で子供会が存続、役員のみ手不足や子供会の消滅。⑧スクールガードリーダー2名、交通指導員4名、オレンジ見守り隊28名、新宿区見守り隊6名のほか大勢の皆様のご協力。⑨安全点検は毎年しているが、指摘をいただいている箇所もある。

問 町の未来設計図とも言う長期総合計画の第6次計画の策定の時期を迎えている。第5次計画は、まちづくり町民会議を公募の町民を中心に立ち上げ、会議を重ねて創り上げた。そこで①第6次越生町長期総合計画策定の手順は。②策定は執行部主導か、町民の意見重視か。③次期計画の重点施策は。

答 ①住民意識調査を実施し、策定委員会に報告し、計画書を取り纏め、最終的には議会での議決。②策定は担当

<別表> 各小学校の現状 (①②の回答)

	越生小学校	梅園小学校
1年生	61名	17名
2年生	60名	13名
3年生	58名	12名
4年生	68名	3名
5年生	62名	9名
6年生	60名	9名
合計	369名	63名
通学班の数	57班	9班
混成班の数	4班	3班
班の最大	10名	7名
班の最小	4名	2名

混成班は2つ以上の行政区から成るもの

③職員、町民は一部公募委員。「癒しの里おごせ」構想。

農地を守り、地域の維持 発展に繋がる取り組みは

金子 公司



問 平成30年9月10月で調査を行った、農地の利用状況を、地図記入した資料の活用及び、そこから見えてきた遊休農地所有者の現状と課題、今後新たに発生が懸念される遊休農地対策にどう結びつけるか。

答 越生町は小規模経営、家族経営、個人経営農家によって支えられており、これらの農業者の経営改善や管理向上を図ることが、まさに遊休農地の発生防止と解消・活用に直結するものと考えます。しかしながら一方で、農業者の高齢化や相続等で農地を取得した非農家の

増加も深刻化しており、新たな担い手の呼び込みや育成も遊休農地対策には欠かせない課題です。越生町の農地をどのように活かせば、新規参入者を呼び込めるかが、今後さらに求められる大きな課題と目指す目標になります。この課題解決と目標達成のためには、地道な農地利用状況調査の結果等を活用し、今後も引き続き、農地中間管理機構・川越農林振興センター・JAいるま野・町・農業委員会が連携し、情報収集に努め、取り組みを検討していくことが最適

問 第五次長期総合計画において、農地の荒廃を防ぐため、流動化促進とありますが、流動化は進んでいるか。

答 農地を取得する際に必要な許可要件の一つである、農地取得後の農地の面積を30アールから15アールに下げたことにより、若干増えた。

問 草刈機ハンマーナイフモアを活用して遊休農地発生防止と解消に繋げることはできないか。



ハンマーナイフモア

答 町が管理する土地の草刈りに使用するだけである。

「行政主導型から協働型」 基本構想の理念は実現したか

島野 美佳子



問 今回の選挙の年代別投票率、期日前投票の割合、投票に関する苦情や意見は。

答 年代別投票率は表参照。期日前投票の割合は29・13%（前回は22・30%、前々回は16・33%）投票に関して「投票の場所が分かりにくい」「入りの段差が心配」

問 「高齢者の各投票所までの交通手段が懸念される」など、「近くになり便利になった」との評価も。タクシーとバスの利用料金の助成制度も活用してほしい。

答 第五次越生町長期総合計画はどのように総括され、第六次計画はどのように

進められるか。越生駅西口は駅舎も含め全体の調和、デザインを時間をかけて検討すべきでは。

問 長期総合計画は10年間の基本構想、5年間の基本計画、3年間の実施計画で構成。実施計画は毎年度見直しを行っている。今年度、5段階の評価で、「事業の見える化」を行う。第六次計画に向けては住民意識調査のアンケートを実施。来年度にPDCAサイクル等により策定委員会等で議論を重ね、越生町

答 長期総合計画は10年間の基本構想、5年間の基本計画、3年間の実施計画で構成。実施計画は毎年度見直しを行っている。今年度、5段階の評価で、「事業の見える化」を行う。第六次計画に向けては住民意識調査のアンケートを実施。来年度にPDCAサイクル等により策定委員会等で議論を重ね、越生町

長期総合計画・総合戦略町民会議、越生町振興計画審議会、パブリックコメントなどの手続きを経て、越生町議会の議決にて計画書として決定する。現在の社会情勢から、越生駅西口地域の再開発事業などは現実性がない。コンパクトシティの形成に向けた取り組みを引き続き推進していく。

長期総合計画・総合戦略町民会議、越生町振興計画審議会、パブリックコメントなどの手続きを経て、越生町議会の議決にて計画書として決定する。現在の社会情勢から、越生駅西口地域の再開発事業などは現実性がない。コンパクトシティの形成に向けた取り組みを引き続き推進していく。

問 J R 駅舎の扱いについて、執行部は町民の意識との乖離は感じていないか。

答 検討委員会、議会の議決を通じて町民の声を聞

未来に繋がる子連れ同伴投票 防犯カメラ設置は町民の願い

池田 かつ子



問 7月21日執行の選挙投票率の分析結果は。

答 10から20代までは40%という低い結果。50代以上の年齢層は政治や社会に関心が高く、身近な町議選では地域社会に直結している年齢層であり、投票率は60%と高い数値である。10から20代の

投票率が低いのは「若者の政治離れ」が浮き彫りになった。30から40代は現役で活躍し、多忙な年齢層でもあることから関心があっても投票行為まで至らなかったと考える。

問 主権者教育の必要性和今後の啓発方法は。

答 主権者教育の必要性和今後の啓発方法は。

問 若者が有権者として政治に参加するための政治的教養を育成することが必要。町として若い頃から選挙に関わる機会を設ける。

答 若者が有権者として政治に参加するための政治的教養を育成することが必要。町として若い頃から選挙に関わる機会を設ける。

問 同伴投票ができることを周知徹底してほしい。

答 10月の広報に間に合えば掲載していく。

問 町が設置している防犯カメラの数量と場所は。

答 総設置数は25台、梅の駅2台、OTIC1台、

問 越生駅東西自由通路10台、大満浄水場4台、越生中2台、

答 越生駅東西自由通路10台、大満浄水場4台、越生中2台、

図書館6台。

問 これまでに防犯カメラに対する相談・申請は。近隣トラブルによる設置の請願1件。

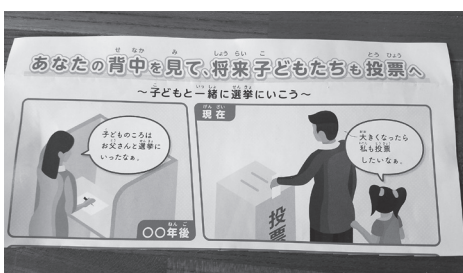
答 これまでに防犯カメラに対する相談・申請は。近隣トラブルによる設置の請願1件。

問 防犯カメラは、警察も言っているが事件解決にとっても有効である。通学路等公共の場所に優先順位を付け1台からでも設置してほしいが町の見解は。

答 防犯カメラは、警察も言っているが事件解決にとっても有効である。通学路等公共の場所に優先順位を付け1台からでも設置してほしいが町の見解は。

問 公共施設については町の方で責任を持って設置することが必要だと思っている。自治会、自主防災組織か

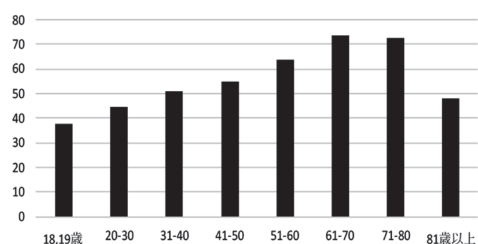
答 公共施設については町の方で責任を持って設置することが必要だと思っている。自治会、自主防災組織か



総務省、選挙啓発より抜粋
http://www.soumu.go.jp/main_content/000600868.pdf

ら要請があれば補助制度を検討し補助を出す等、事例を調査していきたいと考えている。

越生町議会議員選挙2019投票率
 (期日前投票数の結果)



いている。

「老後2千万円必要」ならば 「葉っぱビジネス」に挑戦

関根 眞一



問 去る6月に金融庁の審議会報告で「老後資金2千万円が必要」というニュースが世間を騒がせました。この問題を受けて町はどのような対策があると考えましたか。

答 町に事前の情報提供はなく一般情報から知った次第です。対策として町には「葉っぱビジネス」がありま

す。18年経過した今では年間2億6千万円の商いで高齢者でも年収5百万円以上、一所得で1千万円の収入例もあるそうです。これは越生町でもできるものと考え行政に提言いたします。今後協力をいただきますか。

答 町として直接取り組むことは難しいことですが、具体的な提案があればJAいるま野との橋渡しの労はとりたいと考えています。

問 この取り組みは越生町だけではなく他町とも協力して広域で推進する手段を選びました。そこで、執行部へは活動が本格化するまで緻密な情報交換をしながらご指導をいただきたいのですがいかがでしょうか。

答 規模や考え方が上勝町と異なるようです。また、挑戦した自治体の多くは結果が出ていません。一朝一夕ではまねのできないほど先駆的なものだと思います。議員の熱い思いは伝わってまいりませんので、「ゆず・梅」の継承を含め、高齢者も生き甲斐を



pixta.jp - 48082439

梅のブランド化の促進を 「福祉の店」閉店後は

新井 康之



問 当町には、毎年観梅客、梅の実や梅製品を求めて町外から多数の人が訪れる。梅は梅農家のみならず飲食店等の経済に貢献している。このような中、私の提案に応じて、今年5月町が「越生べに梅」のロゴマークの商標権を取得して、べに梅のブランド

答 ①産業観光課に同意書を提出してもらおう。シール代300枚で10000円は使用者の負担となる。②越生町固有種の「べに梅」を使用

問 越生の梅の更なるブランド化の促進について次のことを伺う。①「越生べに梅」のロゴマークの商標登録とは別に「越生の梅」の地域団体商標権の取得を町が主導すべきだ。②特許庁職員を招き、同商標権の説明を受け知識を得て合理的に権利取得の行動をすべきだ。

答 ①JAいるま野や梅部会等で構成する「梅産地

問 休養村センター内の「福祉の店」が7月突然閉店された。福祉作業所のまじゅうを販売していたが、同作業所やセンターの売店の売り上げが落ちるのではないかと、センターが暗くなり活気がなくなつたので次のことを伺う。①閉店の経緯。②今後同様の店を設置すべきではないか。



休養村センター

答 ①福祉の店の会員数の減少・高齢化と聞いています。②町内の福祉団体に出店をお願いして協議を進めてい

顔の見えるまちおごせ 第28回 県初の蔵元女性杜氏として 創業百七十五年の老舗守る

歴史的に男の仕事とされた酒造り職人「杜氏（とうじ）」。本年8月の全国燗酒コンテストで金賞を受賞した佐藤酒造店で、埼玉県初の蔵元女性杜氏として酒造りを行う佐藤麻里子さんに聞きました。



蔵の中で麴の世話をする佐藤麻里子さん

「わが子のような麴」

★いつ頃杜氏になる決心を
高校時代から蔵に入り手伝っていました。杜氏になるなんて考えたことはありませんでした。でも大学3年にな

り、就職活動をしていた頃、県の酒造り学校にも通い始めました。そして冬に家で仕込みの手伝いをしていくうちに、私のやりたいことはこれだと確信。蔵に入る決意をしました。今から6年前です。

★女性杜氏とは珍しいですね

今でも女人禁制の蔵はありますが、当時はそうでした。家内職のイメージが強い蔵に入ることにはごく自然なこと。特別に女性だからと意識したことはありません。結果的に埼玉県初の蔵元女性杜氏になっていました。

うちの蔵人は平均年齢30歳未満で若い酒造です。そこを強みに、伝統を守りながらも若い人たちの感覚も取り入れ、時代にマッチしたお酒も造れたら良いと思います。

★麴を「この子」と呼ぶのは

無意識に言ってるみたいで

佐藤酒造店杜氏 佐藤麻里子さん



す。蔵見学にいらしたお客さんから指摘されて初めて気がつきました。秋に仕込みに入ると、麴は半年くらいずつと2、3時間毎に温度や湿度などをつきつきり面で面倒見なくてはなりません。酒造りでも麴を育てるのが一番手がかかります。でも一番楽しい時間です。きつと手塩にかけてわが子を育てるような気持ちになるからなのでしょうね。

★町興しに一役買ってますね

そう言われると嬉しいですね。越生梅林という銘柄のお酒で勝負しています。越生を「おごせ」と読める人が一人でも増えることを願っています。越生の水のおいしさが、このお酒のおいしさを支えてくれるのですから。

議会を傍聴 しませんか

町議会には、年4回（3月、6月、9月、12月）開かれる「定例会」と、必要がある時に開かれる「臨時会」があります。どちらも一般公開され、傍聴することができます。

議会議員が、議会でどんな活動をしているのか直接見たり、聞いたたりすることができ、町の動きを知ることができ、す。どうぞお気軽に議場を訪れ、議会を傍聴してはいかがでしょう。

9月定例会の傍聴者数 8月臨時会の傍聴者数

本会議	傍聴人数	本会議	傍聴人数
9月 3日(火)	0	8月 1日(水)	1
9月 4日(水)	1	合計	1
9月 9日(月)	56		
9月 10日(火)	23		
9月 20日(金)	0		
合計	80		



編集後記

2年ぶりに編集委員長に復活しました。新人議員3名を迎え、編集委員構成も変わり新体制でのスタートです。フレッシュな感覚も取り入れ、分かりやすい紙面づくりに努めて参りたいと思います。

高知県大川村で議会を廃して、町村総会にすると話題になりました。今、町村議会の在り方が注目されています。当議会でも、任意の「議員定数検討委員会」を立ち上げ、定数のみならず、報酬、兼業、夜間・休日議会、広報公聴など幅広く、議論して参ります。町民の皆様からのご意見にも耳を傾けて参ります。
(木村正美 記)

- 委員長 木村 正美
委員 池田かつ子
水沢 努
金子 公司
関根 眞一
高橋 一正
島野美佳子
アドバイザー 宮島サイ子